

平成29年度山形県住宅供給公社事業計画・予算について

1 事業計画

(1) 分譲事業

勤労者等を対象とした良質な住宅用地を求めやすい価格帯で供給する。

① 取得関係

単位：千円

所在地 (市町村名)	団地名	面積 (㎡)	金額	摘要
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	8,034	65,067	土地取得代金（29区画分） 【全体計画】 面積 72,727㎡ 区画数 230区画 契約額 654,426千円 <平成28年度までの取得状況> 面積 47,950㎡ 区画数 149区画 支払額 453,764千円

② 整備関係

単位：千円

所在地 (市町村名)	団地名	金額	摘要
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	10,589	住環境整備等助成、管理費等
	そよ風タウン嶋	12,685	住環境整備等助成、管理費等
天童市	天童山口（第2期）	9,362	住環境整備等助成、管理費等
計		32,636	

③ 販売関係

宅地分譲事業収入 **61** 区画 **538,907** 千円

単位：区画

所在地 (市町村名)	団地名	総区 画数	募集計画		引渡計画（損益計上）			
			募集数	契約目標数 (A)	平成28年度 契約分 (B)	平成29年度 契約分 (C)	計 (B+C)	平成30年度 引渡予定 (A-C)
山形市	公社タウン 蔵王みはらしの丘	230	89	41	17	26	43	15
	そよ風タウン嶋	317	7	7	6	7	13	-
天童市	天童山口（第2期）	29	-	-	5	-	5	-
計		576	96	48	28	33	61	15

※区画数は平成29年3月11日時点の数値である。

(2) 地域づくり支援

人口減少対策等のやまがた創生推進に向け、市町村との連携のもとすまい・まちづくり関係の地域づくりを推進する。

- | | | |
|--|-----|----------|
| ① まちの再生支援事業 | 事業費 | 6,450千円 |
| 老朽空き家を解体した跡地の利活用により子育て世帯による街なか居住の促進等を図る。 | | |
| ② 空き家買取り・再販モデル事業〈新規〉 | 事業費 | 22,130千円 |
| 市町村から要請を受けた空き家を買取り、解体又はリフォームの後に、移住・子育て世帯等に販売する。 | | |
| ③ 空き家相談窓口事業 | 事業費 | 710千円 |
| 空き家の利活用についての相談窓口の運営や相談員の研修を実施する。 | | |
| ④ 市町村営住宅の管理支援 | 事業費 | 6,476千円 |
| 朝日町営住宅（97戸）の維持修繕等の技術的支援や入居資格審査、家賃算定等の管理を行う。 | | |
| ⑤ 地域づくり支援促進事業〈新規〉 | 事業費 | 226千円 |
| ア 地域づくり支援促進活動
市町村向け「よろず相談窓口」の開設及び勉強・相談会を開催する。 | | |
| イ 若者・子育て定住促進調査
子育て世帯等の定住促進に向けた住宅団地づくりをテーマとした調査研究等を行う。 | | |
| ⑥ 中古住宅診断助成事業 | 事業費 | 1,000千円 |
| 空き家の利活用促進のため、県の補助制度と連携し、公社分譲の住宅を対象に住宅診断費用の一部を助成する。 | | |
| ⑦ 多目的緑地広場整備事業 | 事業費 | 34,990千円 |
| 県との協定に基づき山形市樋越地区の多目的緑地広場の測量及び実施設計並びに整備工事を実施する。 | | |

(3) 資産の有効活用

公社分譲地の利便性向上等を図る目的で、公社保有の土地を業務用及び居住用として賃貸する。

① 継続分

・山形市嶋地区

ア 利便施設用地 [16箇所、面積 52,892㎡]	賃料収入	121,568千円
イ 住宅用地 [26箇所、面積 8,485㎡]	賃料収入	5,818千円
	賃料収入 計	127,386千円

② 新規分

- ア 案内センター（山形市嶋地区） [建物面積 131㎡、敷地面積 1,300㎡]
イ 公社タウン蔵王みはらしの丘地内 [1箇所、面積 3,345㎡]